

令和6年度 青梅市立新町中学校 第1学年 数学 年間指導計画【指導者】米田、山村、武藤
 使用教科書『これからの数学1』（数研出版）

| 学期 | 月 | 単元名と学習内容(時数) | 評価規準 ①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 | 主な評価方法 |
|----|-------|----------------|--|---|
| 1 | 4,5,6 | 1章 正の数と負の数(26) | ①正の数と負の数の必要性とその意味について、それらが使われている具体的な場面に結び付けて理解している。 ②数の集合とその集合における四則計算の可能性について捉え直すことができる。 ③正の数と負の数の必要性と意味を考えようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査(①,②) ・小テスト(①,②,③) ・振り返りノート(③) ・ワーク(③) ・授業中の取り組み(①,②,③) |
| | 6,7 | 2章 文字と式(20) | ①文字を用いて数量の関係や法則を簡潔に表すことができる。 ②求めた式の値を具体的な場面と結び付けて考えることができる。 ③文字式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 | |
| | 7,8,9 | 3章 1次方程式(16) | ①等式の性質をもとにして式を変形し、解を求めることができる。 ②方程式を具体的な場面で利用することができる。 ③いろいろな方程式を能率的に解く方法を考えようとしている。 | |
| 2 | 9,10 | 4章 比例と反比例(20) | ①関数の意味を理解している。 ②具体的な事象から関数関係を見だし、見いだした関係について説明することができる。 ③比例や反比例の表、式、グラフを相互に関連付けようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査(①,②) ・小テスト(①,②,③) ・振り返りノート(③) ・ワーク(③) ・レポート(①,②,③) ・授業中の取り組み(①,②,③) |
| | 11,12 | 5章 平面図形(16) | ①記号を用いて、点や直線の関係、角を表すことができる。 ②移動前と移動後の2つの図形の関係に注目して図形の性質や関係を見だし、説明することができる。 ③2つの図形がどのような移動によって重なるかについて、多様な方法を考えようとしている。 | |
| | 12,1 | 6章 空間図形(20) | ①角柱、円柱、角錐、円錐の体積の求め方を理解し、それらを求めることができる。 ②構成要素に注目して立体の特徴を考察し、説明することができる。 ③現実世界の具体物を数学的に捉え考察しようとしている。 | |
| 3 | 2 | 7章 データの活用(12) | ①データを表やグラフに整理することができる。 ②データを分析して分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。 ③データの傾向を読み取り、批判的に考察しようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査(①,②) ・小テスト(①,②,③) ・振り返りノート(③) ・ワーク(③) ・休み明けテスト(①,②,③) ・授業中の取り組み(①,②,③) |
| | 3 | 1年間の復習など(10) | | |